



じゅげんあんない い か き かん
受験案内は以下の機関にあります。

Test Guide (including Application Form) is available at the institution below.

にほん い がい がつ がつ
日本以外においては、7月か12月のどちらかの
し げん おこな と し おこな
試験のみ行う都市があります。どこでいつ行われるかを

www.jlpt.jp で確認してください。

Outside Japan, the test may be held only in July or December in some cities. Find out when and where the JLPT is held. ▶ www.jlpt.jp

JLPT

よくある質問

Q: どんな人が受験できますか。

A: 母語が日本語でない人なら、だれでも受験できます。
年齢制限はありません。

Q: 申し込み方法や受験料、申し込み期限を教えてください。

A: 受験地の実施機関に確認してください。

Q: 受験申し込みのとき、試験を受けたい国・地域にいませんが、
どうしたらいいですか。

A: 必ず、受験地の実施機関に申し込みをしてください。自分で申し
込みができなかったら、受験地の友だちや知っている人に頼んで
ください。

Q: 身体等に障害がある人の受験はできますか。

A: はい、できます。身体等に障害がある人のために、受験上の配慮を
行います。受験地の実施機関に早めに問い合わせてください。
受験上の配慮を希望する人は、申し込みのとき、願書といっしょ
に「受験上の配慮に関する申請書」を出す必要があります。

Q: 日本語能力試験にはどのような問題が出ますか。

A: 日本語能力試験公式サイトに「試験問題の構成」を掲載して
います。また、問題例として、すべてのレベルの問題形式が見られます。

日本語能力試験公式サイト

www.jlpt.jp

試験実施都市と実施機関の一覧や、試験の問題例など、たくさん
の情報がのっています。ぜひアクセスしてください。

日本語能力試験のメリット

日本語能力試験の認定にはさまざまなメリットがあります。日本語能
力試験は、日本では、出入国管理上の優遇制度や各種国家試験
の受験資格認定などで活用されています。海外では、大学での
単位・卒業資格認定、企業での採用や昇給・昇進、各種国家資格
などに広く活用されています。

2019

FAQ

Q: Are there any special qualifications needed to take the JLPT?

A: The JLPT is open to all non-native Japanese speakers. There are no age restrictions for the JLPT.

Q: How do I register to take the test? How much is the registration fee and when is the deadline?

A: Please inquire at the local host institution in the country/area where you plan to take the test.

Q: At the time of registration, I will not be in the country/area where I want to take the test. What should I do?

A: Please make sure to apply with the local host institution in the country/area where you plan to take the test. If you cannot apply for the test yourself, please ask a friend or acquaintance in the country/area where you want to take the test for help with registration.

Q: I have a disability. Can I take the JLPT?

A: Yes, you can. We offer special testing accommodations for examinees with disabilities or other impairments. Please inquire at the local host institution as soon as possible. You need to submit “Request Form for Special Testing Accommodations” along with your application form upon registration.

Q: What kinds of questions are in the JLPT?

A: On the JLPT official website, you can see the Composition of test items and Sample Questions covers all question patterns for all levels.

Official Website

www.jlpt.jp

The website contains a list of cities and local host institutions where the test is held, sample questions and a wealth of other information. Please check the website to learn more about the test.

Advantages of JLPT

JLPT certification offers various advantages. In Japan, the JLPT is taken into consideration for preferential immigration treatment as well as an eligibility for various national exams. Outside Japan, it is widely used as school credits, graduation certification, job screening and promotion, as well as for a variety of national qualifications.

GUIDE TO THE 2019 JAPANESE- LANGUAGE PROFICIENCY TEST



ねん にほんごのうりよくし げん じっ し あん ない
2019年 日本語能力試験 実施案内

がつ な の か がつ つい たち
7月7日 12月1日

JULY 7 DECEMBER 1

WWW.JLPT.JP

日本語能力試験
JLPT

Japanese-Language
Proficiency
Test

JAPAN FOUNDATION
国際交流基金

にほんごのうりやくしけん
日本語能力試験とは？

にほんごのうりやくしけん げんそく にほんご ぼご ひと たいしやう
日本語能力試験は、原則として日本語を母語としない人を対象に、
にほんごのうりやく そくてい にんてい しけん ひつよう ひと
日本語能力を測定し、認定するための試験です。試験は日本国内
せいかかくち ねん かい いっせい じっし
そして世界各地で、1年に2回、一斉に実施されます。

にほんごのうりやくしけん ねん はじ せかい
日本語能力試験は1984年に始まりました。このときは、世界15
くに ち いき やく せんにな じゆけん ねん せかい
の国・地域で約7千人が受験しましたが、2018年には世界86の
くに ち いき やく まんにん もう こ げんざい せかいさいだい き ぼ
国と地域で、約117万人が申し込みました。現在、世界最大規模
にほんご しけん
の日本語の試験となっています。

じっ し しや
1. 実施者

海外では、国際交流基金が各地の実施機関の協力を得て実施して
います(台湾では、公益財団法人日本台湾交流協会と共催で実施し
ています)。日本国内では、日本国際教育支援協会が実施しています。

しけん び
2. 試験日

2019年は7月7日(日)と12月1日(日)です。

ただし海外では、7月の試験のみ行う都市や、12月の試験のみ
行う都市があります。受験したい都市でいつ試験を行うかについて
は日本語能力試験公式サイト(www.jlpt.jp)をご覧ください。

かく しけん か もく にんてい め やす
3. 各レベルの試験科目と認定の目安

レベル	しけん か もく 試験科目	しけん じかん 試験時間	にんてい め やす 認定の目安
N1	げんご ちしき も じ ごい ぶんぼう どうかい 言語知識(文字・語彙・文法)・読解	ぶん 110分	はばひろ ば めん つか にほんご りかい 幅広い場面で使われる日本語を理解
	ちうかい 聴解	ぶん 60分	することができる
N2	げんご ちしき も じ ごい ぶんぼう どうかい 言語知識(文字・語彙・文法)・読解	ぶん 105分	にちじやうてき ば めん つか にほんご りかい 日常的な場面で使われる日本語の理解
	ちうかい 聴解	ぶん 50分	に加え、より幅広い場面で使われる日本 ご 語をある程度理解することができる
N3	げんご ちしき も じ ごい 言語知識(文字・語彙)	ぶん 30分	にちじやうてき ば めん つか にほんご 日常的な場面で使われる日本語をある
	げんご ちしき ぶんぼう どうかい 言語知識(文法)・読解	ぶん 70分	程度理解することができる
N4	ちうかい 聴解	ぶん 40分	
	げんご ちしき も じ ごい 言語知識(文字・語彙)	ぶん 30分	
N4	げんご ちしき ぶんぼう どうかい 言語知識(文法)・読解	ぶん 60分	きほんてき にほんご りかい 基本的な日本語を理解することができる
	ちうかい 聴解	ぶん 35分	
N5	げんご ちしき も じ ごい 言語知識(文字・語彙)	ぶん 25分	
	げんご ちしき ぶんぼう どうかい 言語知識(文法)・読解	ぶん 50分	きほんてき にほんご ていど りかい 基本的な日本語をある程度理解する ことができる
N5	ちうかい 聴解	ぶん 30分	

にんてい め やす
* 認定の目安のくわしい内容は日本語能力試験公式サイト
(www.jlpt.jp)をご覧ください。

ごう ひ はんてい
4. 合否の判定

ごう かく
合格するためには、①総合得点が合格点以上であることと、
かくとくてん く ぶん とくてん きじゆんてん い じやう ひつよう ひと
②各得点区分の得点が基準点以上であることが必要です。一つ
きじゆんてん たっ とくてん く ぶん ば あい そうごうとくてん
でも基準点に達していない得点区分がある場合は、総合得点が
たか ふ ごう かく
どんなに高くても不合格になります。

また、一つでも受験しない試験科目があると不合格になり、受験
また ひと じゆけん しけん か もく ふ ごう かく じゆけん
した科目も含めて全ての科目の得点がでません。

レベル	そうごうとくてん 総合得点		とくてんくぶんべつとくてん 得点区分別得点					
	とくてん 得点の 範囲	ごうかくてん 合格点	げんごちしき 言語知識 (文字・語彙・文法)		どっかい 読解		ちようかい 聴解	
			とくてん 得点の 範囲	きじゆんてん 基準点	とくてん 得点の 範囲	きじゆんてん 基準点	とくてん 得点の 範囲	きじゆんてん 基準点
N1	0～180	100	0～60	19	0～60	19	0～60	19
N2	0～180	90	0～60	19	0～60	19	0～60	19
N3	0～180	95	0～60	19	0～60	19	0～60	19
	とくてん 得点の 範囲	ごうかくてん 合格点	げんごちしきもじごいぶんぼうどっかい 言語知識(文字・語彙・文法)読解				ちようかい 聴解	
			とくてん 得点の範囲	はんい	きじゆんてん 基準点		とくてん 得点の 範囲	きじゆんてん 基準点
N4	0～180	90	0～120		38		0～60	19
N5	0～180	80	0～120		38		0～60	19

とくてん すべ しゃくど とくてん しゃくど とくてん
* 得点は全て尺度得点です。尺度得点についてのくわしい説明は、
にほんごのうりやくしけんこうしき
日本語能力試験公式サイト(www.jlpt.jp)をご覧ください。

しけん けっ か とくてん とくてん く ぶん ひやう じ
* 試験の結果(得点)は「得点区分」ごとに表示します。
とくてん 区分 しけん う しけん か もく こと
「得点区分」は、試験を受けたときの「試験科目」とは異なっています。

しけん けっ か つう ち
5. 試験結果の通知

じゆけんしやぜんいん にんていけっ か およ せいせき かん しょうめいしょ ごう かく
受験者全員に「認定結果及び成績に関する証明書」、さらに合格
しや かく にほんごのうりやくにんていしよ ごう ふ かいがい ば あい
者には各レベルの「日本語能力認定書」を交付します。海外の場合
じゆけん ち じっ し き かん つう ごう ふ だい かい がつ
は、受験地の実施機関を通じて交付されますので、第1回(7月)
しけん けっ か がつ じやうじゆん だい かい がつ しけん けっ か がつ じやうじゆん
試験の結果は10月上旬、第2回(12月)試験の結果は3月上旬
じゆけんしや とど よてい にんていけっ か およ せいせき かん しょうめいしよ
に受験者に届く予定です。「認定結果及び成績に関する証明書」が
とど まえ しけん けっ か み だい かい
届く前に、インターネットで試験結果を見ることができます。第1回
がつ しけん けっ か がつ げ じゆん だい かい がつ しけん けっ か がつ
(7月)試験の結果は8月下旬、第2回(12月)試験の結果は1月
げ じゆん にほんごのうりやくしけんこうしき かくにん よてい
下旬に、日本語能力試験公式サイトで確認できる予定です。

What is the Japanese-Language Proficiency Test?

The JLPT is a test for non-native speakers of Japanese which eval-
uates and certifies their Japanese-language proficiency.
The test is simultaneously conducted twice a year in Japan and
various locations overseas.
The JLPT began in 1984. While at the beginning just 7,000 people
applied to take the test in 15 countries and areas worldwide, in
2018 the number of applicants had risen to as many as 1,170,000
in 86 countries and areas around the world.
Currently, it is the largest Japanese-language test in the world.

1. Administrative Organizations

Outside Japan, the Japan Foundation administers the test in
cooperation with local host institutions. (In Taiwan, the Japan
Foundation and Japan - Taiwan Exchange Association jointly
administer the test.) Inside Japan, Japan Educational Exchanges
and Services administers the test.

2. Test Dates

In 2019, the tests will be conducted on Sunday, July 7 and Sunday,
December 1.
Outside Japan, however, the test may be held only in July or
December in some cities. Please refer to the Official Worldwide
JLPT website (www.jlpt.jp) for the test schedule in your city.

**3. Test Sections and Summary of Linguistic Competence
Required for Each Level**

Level	Test Sections	Test Time	Summary of Linguistic Competence Required for Each Level
N1	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)&Reading	110min.	The ability to understand Japanese used in a variety of circumstances.
	Listening	60min.	
N2	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)&Reading	105min.	The ability to understand Japanese used in everyday situations, and in a variety of circumstances to a certain degree.
	Listening	50min.	
N3	Language Knowledge (Vocabulary)	30min.	The ability to understand Japanese used in everyday situations to a certain degree.
	Language Knowledge (Grammar)&Reading	70min.	
	Listening	40min.	
N4	Language Knowledge (Vocabulary)	30min.	The ability to understand basic Japanese.
	Language Knowledge (Grammar)&Reading	60min.	
	Listening	35min.	
N5	Language Knowledge (Vocabulary)	25min.	The ability to understand some basic Japanese.
	Language Knowledge (Grammar)&Reading	50min.	
	Listening	30min.	

* Please see the Official Worldwide JLPT website (www.jlpt.jp)
for the details of linguistic competence required for each level.

4. Decision of Pass or Fail

To pass, (1) the total score needs to be at or above the overall pass
mark and (2) the score in each scoring section needs to be at or
above the sectional pass mark. If the score for one scoring section
is below the sectional pass mark, the examinee fails, no matter
how high the total score might be.
In addition, examinees fail when they skip even one test section,
and they will not receive scores for any section, including any
sections which the examinee completes.

Level	Total Score		Scores by Scoring Section					
	Range of Scores	Overall Pass Marks	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)		Reading		Listening	
			Range of Scores	Sectional Pass Marks	Range of Scores	Sectional Pass Marks	Range of Scores	Sectional Pass Marks
N1	0—180	100	0—60	19	0—60	19	0—60	19
N2	0—180	90	0—60	19	0—60	19	0—60	19
N3	0—180	95	0—60	19	0—60	19	0—60	19
	Range of Scores	Overall Pass Marks	Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)& Reading			Listening		
			Range of Scores		Sectional Pass Marks	Range of Scores	Sectional Pass Marks	
N4	0—180	90	0—120		38		0—60	19
N5	0—180	80	0—120		38		0—60	19

* All scores are scaled scores. Please see the Official Worldwide JLPT Website (www.jlpt.jp) for details of scaled scores.
* Results of the test are according to scoring sections. Scoring sections are different from test sections.

5. Notification of Test Results

All examinees will be issued a “Certificate of Result and Scores.” Successful examinees will also be issued a “Certificate of Japanese-Language Proficiency.” To examinees outside Japan, “Certificate of Result and Scores” will be issued via the local host institutions. Examinees will receive their “Certificate of Result and Scores” for the July test in early October and in early March for the December test. Moreover, the test results will be available on the Internet for the July test in late August and in late January for the December test.